

PRESS RELEASE

産地の“土”から未来を考える 「土談（つちだん）vol.4 萬古」開催のお知らせ

2025年9月20日（土）、萬古焼の産地・三重県四日市市と菰野町を舞台に、土を伝え、土を語り、土を学ぶことを目的に、土の価値を再認識するイベント「土談（つちだん）vol.4 萬古」を開催いたします。



背景

500万年前、東海地区には現在の琵琶湖の6倍もの規模といわれる「東海湖」が存在していました。湖底に堆積した良質な粘土は、この地域の窯業を生み出し、四日市の萬古焼をはじめ、東海三県各地でやきもの産地が育まれてきました。しかし現在窯業産業は深刻な課題に直面しています。

- ・原料となる粘土の減少
- ・職人の高齢化と後継者不足
- ・サプライチェーンの分断

こうした状況の中、美濃焼・瀬戸焼・萬古焼・常滑焼の窯元及びメーカーが集まり「東海湖産地構想」を掲げました。これは東海三県に点在するやきもの産地を連携・統合し、土を軸にした新しい価値を創出し、日本のものづくりを100年先に繋げるための新しい産地形成を考えています。

山口陶器の参画について

三重県菰野町に窯を構える山口陶器は、「新しい地場産業の形をつくる」ことをミッションに掲げ、地域産業の未来に取り組んでいます。東海湖産地構想の旗揚げメンバーの一員でもある山口陶器では、今イベントにて弊社が運営する「かもしかビレッジ」での展示や、自社の製陶工場でのトークイベント、土をデザインする「クレイビュッフェ」ワークショップにも参加者をお迎えし、萬古焼の“いま”を体感いただきます。

開催概要

開催日：2025年9月20日（土）

- ・ 集合場所：近鉄四日市駅北出口徒歩1分
Pat近鉄四日市駅前駐車場
(9:30受付開始)

- ・ 主なプログラム：
 - 銀峯陶器見学
(日本有数の土鍋メーカー)
 - 萬古焼窯元・土の展示
 - クレイトーク
 - クレイビュッフェ
 - 懇親会（四日市駅周辺）



- ・ 時間：9:30～21:30（予定）
- ・ 参加費：10,000円
(移動費・昼食代・各所入場料・懇親会費込み)

※懇親会不参加の方は6,500円

- ・ 定員：30～40名
- ・ 申込方法：左記QRコード

<https://forms.gle/vNLU3DSjAWWEHDyq>



主催：東海湖産地構想

会社情報

有限会社山口陶器 代表取締役山口典宏
三重県三重郡菰野町川北200-2

<https://yamaguchi-p.jp/>



報道関係の方からのお問い合わせ先

(株)菰野デザイン研究所

担当：堀 麻里子

☎ 会社電話番号：059-327-5986

📱 携帯電話番号：090-8676-7216

✉ メールアドレス：hori@komono-design-labo.jp